

Greg Brewer

グレッグ ブリュワー

サンタ・バーバラの魅力を最大限に引き出すトップワインメーカー

グレッグ・ブリュワーは、カリフォルニアで30年以上に渡り醸造家としてのキャリアを築きあげてきたトップワインメーカーです。彼が手がけるサンタ・バーバラ・カウンティの冷涼な気候を反映したワインは、ワイン専門誌や評価サイトで高得点を獲得し、近年ますますその存在感を高めています。また彼は、サンタ・リタ・ヒルズAVA設立の立役者としても知られ、この地域のワインの名声の確立に貢献しました。そうした功績が認められ、2020年に彼は優れた醸造家に贈られる、ワイン・エンスージアスト誌のワインメーカー・オブ・ザ・イヤーを受賞しました。

現在、グレッグはダイアトム、ブリュワー・クリフトン、エクス・ポスト・ファクトの3つのブランドのワインを手掛けています。その中でもプライベートブランドであるダイアトム・シャルドネの躍進は目覚ましく、2023VTはジャパン・ワイン・チャレンジ 2024で金賞受賞、ヴィノスのTop 100 Wines 2024に選出されるなど、毎年高い評価を獲得。また、彼が1996年に友人とともに立ち上げたブランド、ブリュワー・クリフトンのシャルドネとピノ・ノワールは、ミネラル感を伴う張りのあるスタイルを特徴とし、リリース以来、根強い人気を誇ります。



■異色の経歴を持つ醸造家■ 卓越したワインを手掛けるグレッグですが、ワインの仕事に就く前は、カリフォルニア大学サンタ・バーバラ校でフランス語の講師として働いていました。彼の人生で大きな転機となったのは、1991年に始めたサンタ・バーバラ・ワイナリーでのアルバイトでした。そこで経験がきっかけとなり、ワイン造りに目覚めた彼は、後にワインの生産に携わるようになり、サンタ・バーバラ・ワイナリーのアシスタント・ワインメーカーとして才能を発揮しました。その後も彼のワインへの情熱はとどまる事を知らず、1996年に友人のスティーブ・クリフトンとともに二人の名を冠したブランド、ブリュワー・クリフトンを設立。その後、1997年～2015年までサンタ・バーバラにあるメルヴィル・ワイナリーでワインメーカーを務め、コンサルタント業にも携わるなど活躍の場を広げてきました。スティーブがブリュワー・クリフトンを去って数年経った2017年にブリュワー・クリフトンは、ジャクソン・ファミリー・ワインズの傘下になりました。以来、グレッグは、サンタ・バーバラのテロワールの素晴らしさを世界中に広めるべく、さらなる品質向上を目指し、日々真摯にワイン造りに取り組んでいます。

■テロワールの個性を反映したワイン造り■ カリフォルニア南部に位置しながらもサンタ・バーバラがカリフォルニアで最も冷涼な地域の一つと言われる理由は、そのユニークな地形にあります。山脈が東西方向に延びているため、太平洋側を流れる寒流がもたらす冷たい風が内陸に流れ込みやすく、冷涼な気候が形成されます。土壌は海底に堆積したプランクトン化石を含む砂質や粘土質等で構成されています。グレッグは、海の影響を強く受けたサンタ・バーバラのテロワールの個性をワインに忠実に表現することを自らの使命としています。そのため、畑では持続可能な農法を取り入れ、丹念にブドウの樹を手入れし、セラーではブドウの持ち味を生かすべく、人的介入を最小限に抑えた醸造を実践しています。このようにして造られるサンタ・バーバラの魅力を湛えたワインは、生き生きとした果実味、ミネラル感、そしてフィニスを備え、多くのワイン愛好家を魅了してやみません。

～Diatom～ダイアトム

2005年がファーストヴィンテージのグレッグ・ブリュワーのプライベート・ブランド「ダイアトム」。「海を表現したワインを造りたい」という思いから生まれたワインで、ワイン造りにおける引き算と洗練を極めた味わいは、透明感があり、緻密さと力強さを持ち合わせています。ワイン名は、サンタ・バーバラの沿岸部にみられるプランクトン化石が堆積してできた珪藻土に由来しています。

2023 Diatom Chardonnay Santa Barbara County

ダイアトム シャルドネ サンタ バーバラ カウンティ

上代価格 ¥7,000(税抜)

JAN: 4543190704212

ジャパン・ワイン・チャレンジ 2024 金賞受賞 / ヴィノス Top 100 Wines 2024 選出ワイン

《2022VT/ワイン・スペクテーターTop 10 Values of 2023 2024/2/29掲載記事より抜粋》

「このワインは、カリフォルニアで最も冷涼な地域の一つで造られる最もピュアなシャルドネの一つ。昨年私がレビューした中で最もエキサイティングな白ワインの一つであり、控えめで、心地良く、張りがあり、魅力的なエネルギーを備えている。ワイン造りにおいて余分な工程を取り除いた、ブリュワーの優れた手腕と最小限のアプローチが生み出すシャルドネのピュアさは、これまでにないほどスリリングで力強く、強烈だ」



■テクニカル情報■ 【辛口/白】 産地:カリフォルニア/セントラルコースト/サンタ・バーバラ/ロス・アラモス・ヴァレー

畑:ミッショニヒルズ 100% 収穫時期:9月末～11月中旬 品種:シャルドネ 100% (4, 17, 72, マウンド・エデンのクローン)

土壌:主に砂質 醸造:収穫は約4週間かけて行う(区画ごとにブドウの熟度が異なるため)。非常に低い温度に設定し、ステンレスタンクで低温発酵。マロラクティック発酵は行わない。収穫から2～3ヶ月で瓶詰。

■コメント■ レモンや柑橘類の花、湿った砂を思わせるアロマを持ち、白桃の風味に仄かに塩気が感じられる。緻密でバランスの良い味わい。

★ヴィノス 94点: 実に素晴らしい。芳醇なアロマを持つ澆刺としたワインで、果実の力強さと躍動感が綺麗に一体化している。アブリコットやミント、白い花の豊かなアロマが印象的。《飲み頃:2024-2030年 | 2024/7掲載》

★ワイン・スペクテーター93点: 白桃やカリン、パイナップルを思わせる濃厚なアロマにオレンジの花やレモンカードのアロマが溶け合い、グラスから勢いよく香り立つ。心地よい酸に加えて、海塩を思わせる爽やかなミネラルやレモンバーベナのニュアンスが後味に漂う。今が飲み頃。《飲み頃:2024年 | 2024/5/1掲載》

他誌評価:★ジェームス・サックリング 93点 ★ワイン・エンスージアスト 92点 ★ワイン・アドヴォケイト 89点

～ Brewer Clifton ～ブリュワー クリフトン

ブリュワー・クリフトンでは、ユニークな気候・地理的特性を擁するサンタ・リタ・ヒルズ地区の個性を生かしたワイン造りを行っています。マシャド、ハップグッド、ペリルーン、3Dなど、それぞれ特徴の異なる畑から複雑性に富んだワインが生み出されています。

マシャド	栽培面積:約 6ha 土壤:砂質と粘土のローム土壤 クロ・ペペ・ヴィンヤードに接する区画。主にピノ・ノワール(ポマール、メリー・エドワード、マウント・エデン、459)を栽培し、0.8ha の小区画(砂質)でシャルドネ(スヴィーニー・キャニオン)を栽培。
ハップグッド	土壤:粘土質ローム シャルドネ(マウント・エデン)とピノ・ノワール(多様なクローン)を栽培。ボリューム感のある濃厚なワインに仕上がる。
ペリルーン	土壤:砂質、粘土質 標高、地形、土壤の性質が大きく異なる多様性に富んでいる。42 区画で、それぞれの区画に応じて厳選したクローンを使用。
3D	約 4ha に及ぶ砂質土壤の区画では、シャルドネのクローン(4、76、ハイド、マウント・エデン、シー・スマート・ウェンテ)を栽培。ピノ・ノワール(スワン、ポマール、667)も少量のみ栽培。



2021・2022 Brewer Clifton Chardonnay Sta. Rita Hills

上代価格 ￥9,000 (税抜)

ブリュワー クリフトン シャルドネ サンタ リタ ヒルズ

JAN: 4543190704007

ライムやレモン、ユズ、オレンジの爽やかなアロマと仄かな塩味が魅力のシャルドネ。

■テクニカル情報■ 【辛口/白】 産地: カリフォルニア/セントラルコースト/サンタ・バーバラ/サンタ・リタ・ヒルズ
品種: シャルドネ 100% 畑: 3D、マシャド、ハップグッド(2021VT)、3D、マシャド、ハップグッド、ペリルーン(2022VT)
醸造: 全房圧搾。ニュートラルな樽を使用。マロラクティック発酵は自然に任せている(あえて発酵を促進しない)。

■コメント■ レモンやキウイ、オレンジの花、スイートバジルの華やかなアロマにジャスミン、ライム、ジンジャー、ミネラルのニュアンスが香る。オレンジの皮に加えて海水を思わせる爽やかさが口の中に広がる。

2021VT★ワイン・スペクテーター93点: 紹密で濃厚な柑橘系のニュアンスが際立つ白ワインで、柚子やルビーグレープフルーツ、マイヤーレモン、ライムの皮の香りが漂う。アクセントの効いた塩味が口の中に心地よいミネラル感をもたらし、レモンバジルの香りが後味に長く続く。《2023/7/31掲載》

2021VT★ワイン・アドヴォケイト92点: スパイシーな白桃や柑橘類の花を思わせるアロマに火打ち石やマッチ棒のようなニュアンスがはつきりと香る。ジューシーな酸とグリップ感がバランスよくまとまつたライトボディの味わい。果実の風味にトーストやミツロウのニュアンスが溶け合う。火打石の香りを伴う余韻が長く続く。《飲み頃:2024-2034年 | 2023/12/30掲載》
2021VT 他誌評価:★ヴィノス 92点 ★ワイン・エンスージアスト 92点



2022VT★ジェームス・サックリング 94点: 快活で重層的な風味を持つ洗練されたスタイルのワインで、リンゴやレモンの皮、仄かなベーキング・スパイス、バニラビーンズのアロマが見事な調和を見せる。ミディアムボディ。中盤は、リッチでコクがあり、生き生きとした酸とショーキーなミネラル感が印象的。今飲んでも、熟成させても美味しい味わえる。《2024/10/31掲載》

2022VT★ワイン・エンスージアスト 94点: レモンの内側の白い部分や皮を思わせるアロマにアーモンドのニュアンスが香る。新鮮なライムの皮や仄かなトロピカルフルーツのアロマに加えて、しっかりとミネラルが感じられる生き生きとした味わい。
《2024/11/1掲載》 2022VT 他誌評価:★ヴィノス 92点 ★ワイン・アドヴォケイト 92点

2023 Brewer Clifton Pinot Noir Sta. Rita Hills

上代価格 ￥11,000 (税抜)

ブリュワー クリフトン ピノ ノワール サンタ リタ ヒルズ

JAN: 4543190704014

全房発酵で造られる繊細で芳醇なピノ。熟した茎を加えることで骨格や旨味が加わり、風味豊かな味わいに仕上がります。

■テクニカル情報■ 【辛口/赤】 産地: カリフォルニア/セントラルコースト/サンタ・バーバラ/サンタ・リタ・ヒルズ
品種: ピノ・ノワール 100% 畑: 3D、マシャド、ハップグッド、ペリルーン 醸造: 全房発酵。ニュートラルな樽を使用。

■コメント■ ザクロやホワイトティー、ラズベリーのアロマに乾燥イチジク、白トリュフ、熟したチェリーのニュアンスが広がる。後味にルイボスティーの香りが続く心地良い味わい。

★ジェームス・サックリング 95点: 全房発酵(約90%)の特徴が香りや味わいにははつきりと感じられ、グリップの効いた質感がワインにしっかりと骨格を与えている。瑞々しい果実味を湛え、チェリー・やチェリーの種、紅茶のタンニン、森の下草やスパイスの心地よい風味にローズヒップやジュニパーのニュアンスが重なり、中盤から終盤にかけて見事な調和を見せる。今飲んでも、寝かせてもいいだろう。《2025/8/18掲載》

★ヴィノス 93点: 開放的で親しみやすいふくよかな味わい。生き生きとした酸と仄かに浮き立つフローラルなアロマがこのワインの透明感、エネルギー、そしてこの地域の個性を際立たせている。まさにサンタリタ・リタ・ヒルズのエッセンスが詰め込まれたワイン。塩気のあるクランベリー、碎いた石のようなミネラル、ローズウォーター、オレンジピールの風味が見事な調和を見せる。エントリー・レベルのサンタ・バーバラ産ピノ・ノワールで、これ程テロワールの個性がはつきりと表れたものは、そう簡単には見つからないだろう。《飲み頃:2025-2033年 | 2025/8掲載》
他誌評価:★ワイン・エンスージアスト 94点 ★ワイン・アドヴォケイト 92点 ★ワイン・スペクテーター 91点

